

NEW FACE

今年4月に採用となった新人たちを紹介します。新社会人として、また、新たな職場で心機一転、目標をもって活躍しています。

◆プロフィール

江田 良太 (ごうだ りょうた)

所属：荒川左岸南部支社

担当：運転管理担当（電気職）



現在の具体的な仕事は。

汚泥処理プラントの運転・維持管理をしています。具体的には、設備が正常に稼働するように電気設備の保守点検、修繕（機器の機能維持）及びその監督、日報や月報の作成、維持管理に必要な薬品の購入及び在庫管理をしています。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

毎日の生活に欠かすことのできないことを担っているということにやりがいを感じています。下水道は24時間365日停まることのないインフラです。どのようなことが起きても停まることはありません。県民の皆さまが毎日安心、安全、快適に過ごせるように設備の運転・維持管理をし、皆さまの生活を支えていきたいです。

下水道公社に就職した理由。

また、下水道公社職員になって良かったと思うこと。

前職は商社でエネルギーや電気に関わる仕事をしていました。仕事をしていく中で、現場に興味を持ち、もっと現場に携わりたいという思いを持ったことがきっかけとなり、就職しました。

職員になり、以前よりも家族と過ごす時間を十分につくれるようになったことが良かったと感じています。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

現場に精通し、いかなる状況でも対応できるようなスペシャリストになることが今の目標です。

◆プロフィール

角田 瑛皓 (つのだ あきひろ)

所属：荒川左岸南部支社

担当：運転管理担当（機械職）



現在の具体的な仕事は。

水循環センターでの維持管理を実施していくうえで重要な事は現場をいち早く覚えることだと考えています。施設規模が大きいので、容易ではありませんが日常業務に平行して、下水道施設の概要から各機器の動作など現場の状況を少しずつ把握しています。事務的な分野では、日報の作成や材料品、薬品の購入について起案から決裁までの一連の流れで発注する業務です。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

下水道処理施設の大きさを実感しました。水処理、汚泥処理、どこに向かうにも自転車で移動しなければならないほどの大きさです。さまざまな機器が設置されており、長年の使用により劣化する機器も多くなります。仕事のやりがいと同時に維持管理の重要性を実感しています。

下水道公社に就職した理由。

また、下水道公社職員になって良かったと思うこと。

前職では夜勤勤務があり体調を崩すことがありました。ワークライフバランスが整っており良かったと考えています。施設規模や機器能力の大きさに驚かされる日々ではありますが、さまざまな機器を見ることができるとも良かった点だと思います。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

何事にも疑問を持ちながら点検や打ち合わせを行い、豊富な知識を身につけることを目標として今後の業務に励んでいきたいと考えています。

◆プロフィール

遠藤 実 (えんどう みのる)

所属：荒川右岸支社

担当：庶務担当（事務職）



現在の具体的な仕事は。

現在の業務内容は電話対応から、物品の出納や保管、支払業務、下水道の知識の普及啓発業務等を先輩のサポートをいただきながら行っています。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

事務職として働くことが初めてだったため、まず様々な業務を覚えることが大変でした。庶務の業務は主にデスクワークですが、その内容は多岐に渡り、まだその全てを把握しきれていないというのが現状です。しかし、することが尽きない点が庶務のやりがいでもあると感じます。

下水道公社に就職した理由。

また、下水道公社職員になって良かったと思うこと。

以前は眼鏡店の販売スタッフとして働いていました。全国転勤の可能性があるため、自身が育ってきた埼玉県で働き続けたいという思いが強くなり、転職活動をしていた中で公社の存在を知り応募しました。

公社職員になってよかったことは、下水道公社では事務職に関する知識以外にも幅広い知識が得られる点です。下水道の維持管理に関わる技術職の方々から、下水道に関する知識を教えていただける点が公社ならではの良い点だと考えています。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

少しでも他の先輩方に近づけるよう、今できる業務の内容を熟知しスキルアップに努めていきたいと思っています。事務に関する知識だけでなく、下水道に関する知識も併せて深めていき、普及啓発に役立てていきたいと考えています。

◆プロフィール

安藤 芳浩(あんどう よしひろ)

所属：荒川右岸支社

担当：運転管理担当（電気職）



現在の具体的な仕事は。

現在の仕事は、日報・月報の作成、水処理電気設備の法令点検業務や監督業務、施設の維持管理に必要な薬品や消耗品の発注や修繕・委託の設計書の作成を先輩方に教わりながら行っています。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

電気設備の法令点検を行う場合、停電して作業をするので水質に影響が出てしまうので、水質担当者と事前に日程調整を行わなければなりません。そのため報告・連絡・相談の大切さを知りました。

また、電気設備だけではなく、機械設備や水質の現場も見ることができるため、色々な発見がある事が魅力と感じます。

社会人1年目で、まだまだ覚えることが多く大変ですが、充実しています。

下水道公社に就職した理由。

また、下水道公社職員になって良かったと思うこと。

下水道公社は、埼玉県民のより良い生活を支えるのに、なくてはならない重要な仕事であることを知り、生まれ育った埼玉県のために働きたいと思い志望しました。

沢山研修を行うため、下水処理の仕組み等しっかり学ぶことができます。若手職員の育成に力が入っていると感じたので、期待に応えられるよう頑張ります。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

自分の担当する電気設備だけではなく、機械設備や水質管理の分野についても知識を深めていき、幅広い分野に対応できるような職員になりたいと思います。

そのためには、自分の担当する電気設備についてしっかりと学び、知識や資格を仕事で活かせるようにしたいと思っています。

◆プロフィール

森泉 順 (もりいずみ じゅん)

所属：中川支社

担当：運転管理担当（電気職）



現在の具体的な仕事は。

現在担当しているのは、水処理施設の運転・保守管理、日報の作成等です。日報の作成は、センターに入ってくる汚水量や、水質データ、その日に使った薬品や電気の使用量等を記録する大切な責任ある仕事です。また、電気職としては停電作業を主に担当しています。停電作業は、施設の一部を停電させ機器に異常が無いか、機器が正常に動作するかなどをほぼ丸一日かけて行う作業です。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

本当に些細なことでも会社の仕事を一つずつ覚えてきていると思うと、とてもやりがいを感じます。また、会社には様々な業務があり、その業務に適切に対応するために、覚えることや勉強することが多いので大変だと感じることがあります。つい先日も、一般の方の見学案内を担当したのですが質問をされてドキッとしました。こういった県民とのふれあい、色々な経験・知識を学ぶことができるのは、会社ならではの魅力の一つです。

下水道会社に就職した理由。

また、下水道会社職員になって良かったと思うこと。

私は就職をする時にライフラインに携わりたい、電気の知識を活かせる所で働きたい、私を育ててくれた埼玉県に少しでも恩返しが出来ればと思い、下水道会社に就職をしようと考えました。まだスタートしたばかりですが、重要なライフラインを管理する下水道会社職員になって良かったと思います。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

私は、まだ本職の電気の作業でさえ理解が追い付かない所が多々あります。電気について理解を深めると共に、下水道会社には電気以外にも様々な分野があるので勉強することはたくさんあります。様々な分野の知識を得て下水道マイスターを目指し、胸を張って仕事ができるようになることが私の目標です。

◆プロフィール

星川 真也 (ほしかわ しんや)

所属：古利根川支社

担当：運転管理担当（電気職）



現在の具体的な仕事は。

私は現在、運転管理担当で電気職をしております。具体的な仕事内容としては、水循環センター及び古利根川流域にある6つの中継ポンプ場の電気設備に関する委託・修繕の設計書類作成、保守点検、物品購入等の業務です。

業務の割合としては、現場での仕事もありますが、デスクワークが中心の業務を行っています。下水道は24時間365日止めることができません。どのような事態が起こっても対応できるように日々奮闘しております。

仕事のやりがい・魅力・印象に残ったこと・大変だったこと。

私の担当分野である電気は目で見る事が出来ません。高電圧の電気が必要とされる水循環センターで、見えない電気を相手に仕事をしていくことは大変です。ここで事故が起こっても不思議ではないという危機感を持ち、ゼロ災害を継続していきたいと思います。

下水道会社に就職した理由。

また、下水道会社職員になって良かったと思うこと。

地元で愛着のある埼玉県で地域貢献がしたいと思い入社を決めました。

会社職員となり、重要なインフラである下水道に携わることができ、喜びを感じています。また、公社はワークライフバランスが整っており仕事と私生活にメリハリをつけた充実した日々を送ることができています。

今後チャレンジしたいこと。目標について。

今の一番の目標は5年で一人前になることです。その為に、まずは自身の担当する電気の経験を積み、成長することが目標です。しかし、下水道を機能させているのは電気だけではなく。機械や水質等、様々な専門的な分野の力が必要とされます。現在は知識が不足しており、ほぼゼロからのスタートですが5年で一人前になるという目標を忘れずに日々過ごしていきたいと考えています。